

CDP ウェビナー

CDP SERから見るサプライヤーエンゲージメントの重要性 ～ 金融機関による活用事例 ～

2021年10月21日（木）

開始：16:00 終了予定：17:00

プログラム

- ▼ オープニング：CDP 松川恵美
- ▼ CDP SERの概要：CDP 原田卓哉
- ▼ サステナビリティ・リンク・デリバティブにおけるSER活用事例のご紹介
三井住友信託銀行 ESGソリューション企画推進部長 松本千賀子様
- ▼ CDPサービスのご紹介：CDP 松川、原田
CDP サプライチェーン・プログラム
CDP RS及び認定パートナー
- ▼ 質疑応答
- ▼ 閉会

- ※ **本イベントの無断録画・録音・掲載は禁止しております**
録画は後日CDPウェブサイトに掲載する予定です
- ※ **すべての講演終了後に、質疑応答の時間を設けています**
Zoom のQ&A機能をご利用いただけます
ご質問の際は画面下の〔Q&A〕アイコンをクリックして、質問内容をご入力ください
- ※ **時間の制約上、すべての質問に応じかねることがあります** あらかじめご了承ください

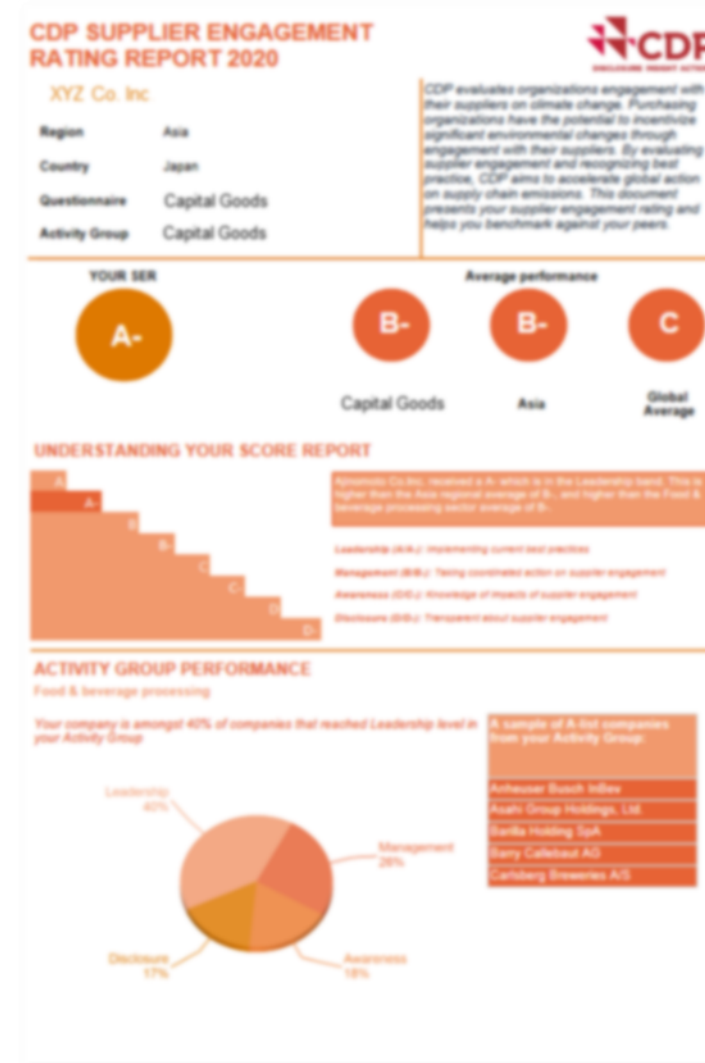
プログラム



- ▼ オープニング：CDP 松川恵美
- ▼ **CDP SERの概要：CDP 原田卓哉**
- ▼ サステナビリティ・リンク・デリバティブにおけるSER活用事例のご紹介
三井住友信託銀行 ESGソリューション企画推進部長 松本千賀子様
- ▼ CDPサービスのご紹介：CDP 松川/原田
CDP サプライチェーン・プログラム
CDP RS及び認定パートナー
- ▼ 質疑応答
- ▼ 閉会

CDP SERとは

- ▼ SER : サプライヤー・エンゲージメント・レーティング
- ▼ 企業が自社サプライヤーに対しどれだけ効果的に働きかけているのかを見る指標
- ▼ 企業のバリューチェーン上流におけるGHG排出量は、直接的な操業による排出量の約**11.4倍**¹
- ▼ 気候変動問題に取り組むにあたりサプライヤーを巻き込むことが不可欠であるという認識から、2016年より開始
- ▼ 企業のCDP気候変動質問書への回答を基に、**A ~ F で企業を評価**
- ▼ 質問書のサプライチェーンモジュールへの回答を評価するものではない。



出典: 1. https://6fefcbb86e61af1b2fc4-c70d8ead6ced550b4d987d7c03fcdd1d.ssl.cf3.rackcdn.com/comfy/cms/files/files/000/004/318/original/CDP_SC_Report_V6.1_Japanese_web.pdf

CDP SERとは

CDP気候変動
質問書



CDP気候変動スコア

- ▼ 気候変動質問書内の全質問が評価の対象
- ▼ 気候変動質問書のスコア基準を基に評価
- ▼ 簡易版に回答した企業も評価対象となる
- ▼ 評価結果に関わらずスコアが公表される

CDP SER

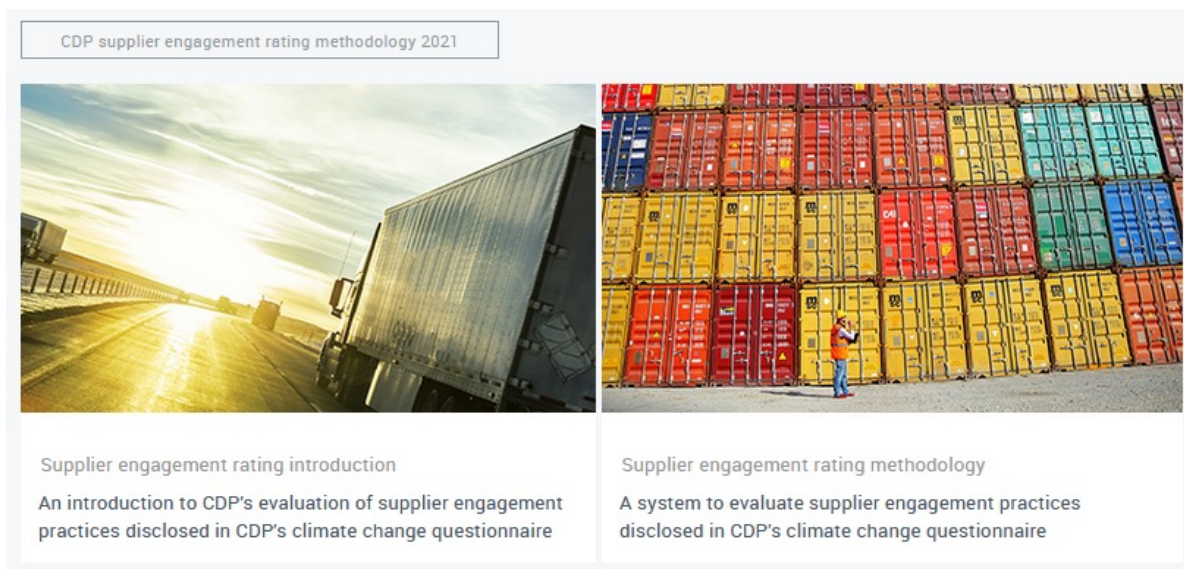
- ▼ 気候変動質問書内の**特にサプライヤー・エンゲージメントに関わりの深い質問**が評価の対象
- ▼ **SER専用のスコア基準**を基に評価
- ▼ **簡易版**に回答した企業は評価の**対象外**
- ▼ **最高評価(A)**を受けた企業のみがリーダーとして**公表**される

2021年 SERでの評価指標

▼ SERの詳細な評価基準については以下リンクからご確認ください。

英語版への[リンク](#)（最新の公式情報をこちらをご確認ください）

和訳版への[リンク](#)（参考情報として和訳もご用意しております）



サプライヤーエンゲージメント評価2021 イントロダクション
2021年のサプライヤーエンゲージメント評価の日本語説明資料
となります。

説明資料



解説動画



動画資料



▼ 本スライドでご紹介している内容は、2021年時点の評価基準となります。

※評価基準は「環境科学の進展」や「よりよい評価方法の確立」に伴い、更新されますのでご注意ください。

2021年 SERでの評価指標



- ▼ **C1.3a : 気候関連問題の管理に対して提供しているインセンティブについてお答えください。**
 - ▼ サプライチェーンへの働きかけや購買活動に環境基準を組み込むといった行動について、**購買担当者や調達責任者**等に対して、**金銭的な褒賞**を与えている場合に高得点
 - ▼ **マイクロソフト社**の例² : GHG排出量を開示しているサプライヤーの割合が、調達部スタッフの年次評価の指標の1つとなっており、年次報酬を決定するのに使用される。
- ▼ **C4.1a/b : 御社の排出量総量目標/排出量原単位目標と、その目標に対する進捗状況の詳細をお答えください。**
 - ▼ **SBT**を取得している、または**それに準ずる野心的な目標**を設定している場合に高得点
 - ▼ **購入した製品・サービスに由来する排出（スコープ3 カテゴリー1）の目標**を持っている場合に高得点
 - ▼ CDP SBT基礎編ウェビナーの[録画リンク](#)（2020年12月実施）

2021年 SERでの評価指標



▼ C6.5 : 排出源ごとに御社のスコープ3排出量をお答えください。

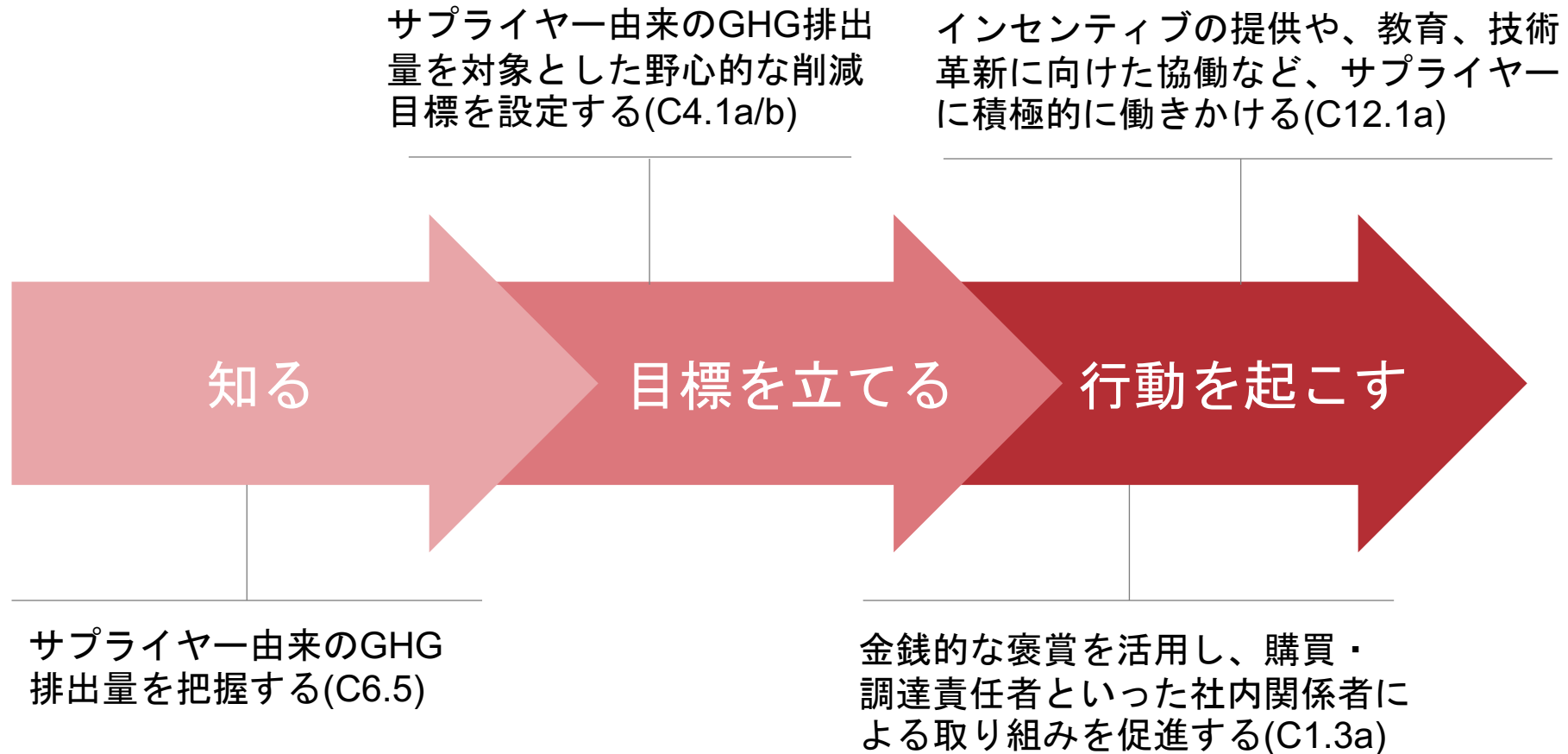
- ▼ **購入した製品・サービスに由来する排出**（カテゴリ—1）について、算定されており、その**排出量及び算定方法を開示**している場合に高評価
- ▼ **その他の上流の間接的な排出**（カテゴリ—2～8）について、①算定し、その排出量及び算定方法を開示している、または、②関連性がないと判断している場合には、関連性がないことについて説明ができていない場合に高評価
- ▼ Scope 3算定に関するCDPウェビナーのご案内（2022年10月27日実施予定）

▼ C12.1a : 気候関連問題のサプライヤーエンゲージメント戦略の詳細をお答えください。

- ▼ 「**サプライヤーの状況を把握するための情報収集**」「**サプライヤーの行動変化を促すためのエンゲージメント・インセンティブの提供**」「**技術革新を目指したサプライヤーとのコラボレーション**」といった取り組みについて、**多くのサプライヤーを対象に幅広く実施**している場合に高評価
- ▼ **ロリアル社**の例³ : サプライヤーに対して「排出量を開示」「削減目標の設定」「削減に向けた取り組みの実施」を求めている。2020年にはサプライヤー向けに、①サステナビリティをテーマとしたオンラインセッション/ウェビナーを開催、②質問に回答する専用ウェブサイトを設置、③取り組みが遅れている企業に個別のコーティングプログラムを提供。

2021年 SERでの評価指標

▼ CDP SERがサプライヤー・エンゲージメントにおいて企業に求めるもの



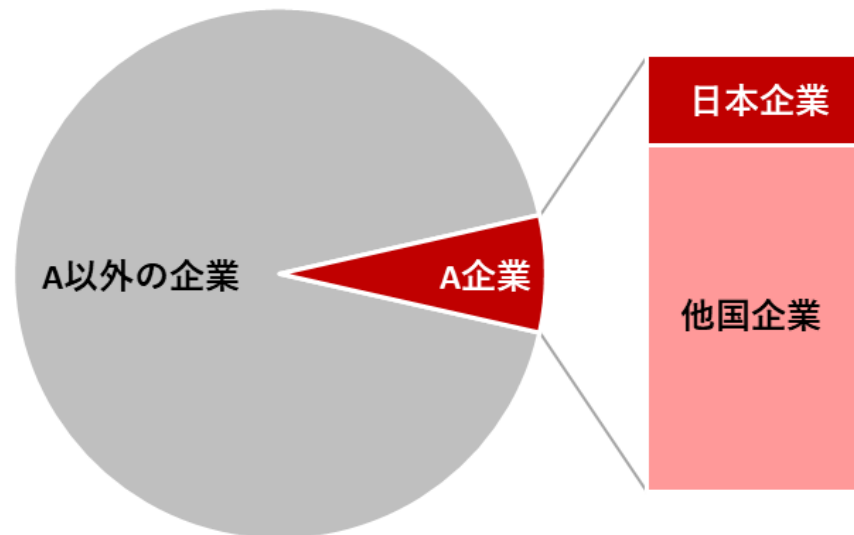
2020年時のCDP SER結果

▼ SER評価を受けた企業の内、約7%(400社)がA評価

- ▼ A評価を受けた企業のリスト
- ▼ A評価を受けた日本企業は**83社**（世界最多）

▼ 日本企業の状況

- ▼ まだ多くの日本企業がサプライヤー・エンゲージメントを**十分にできていない**



大半の企業は、サプライヤー由来のGHG排出量を算定できている



大半の企業は、サプライヤー由来のGHG排出量の目標を設定、及び削減するための取り組みができていない

參考資料

2021年SER C12.1aの対象サプライヤー範囲



「調達総支出額」または「サプライヤー由来スコープ3排出量」の割合	「コンプライアンスおよび研修」	「情報収集」* または「エンゲージメントおよびインセンティブ」	「技術革新およびコラボレーション」
0%	0/8	0/8	0/8
1-39%または1-49%*	2/8	4/8	6/8
40-100%または50-100%*	4/8	8/8	8/8

* 1~49%と50~100%のバンドは、カテゴリ「情報収集」にのみ適用されます

2021年SER スコアカテゴリーの重みづけ



SERスコアリングカテゴリー	ウェイト
ガバナンス	20%
目標	15%
スコープ3排出量算定	20%
サプライチェーンエンゲージメント	35%
CDP気候変動スコア	10%

2021年SER スコアバンド



SERスコア	閾値
A	76% - 100%
A-	66% - 75%
B	56% - 65%
B-	41% - 55%
C	26% - 40%
C-	16% - 25%
D	9% - 15%
D-	1% - 8%
F	0%

プログラム

- ▼ オープニング：CDP 松川恵美
- ▼ CDP SERの概要：CDP 原田卓哉
- ▼ **サステナビリティ・リンク・デリバティブにおけるSER活用事例のご紹介**
三井住友信託銀行 ESGソリューション企画推進部長 松本千賀子様
- ▼ CDPサービスのご紹介：CDP 松川、原田
CDP サプライチェーン・プログラム
CDP RS及び認定パートナー
- ▼ 質疑応答
- ▼ 閉会



松本 千賀子（まつもとちかこ）
三井住友信託銀行株式会社 法人企画部
ESGソリューション企画推進部 部長
Tel: 03-6256-5368
Email: Matsumoto_Chikako2@smtb.jp

略歴

法人顧客向けESG商品・サービスの企画及びESGビジネスの推進を担当。以前は、監査法人系コンサルティングにて気候変動シナリオ分析やESGを経営戦略に統合するアドバイザリー業務のリードを担当。2014年以前は、ワシントンDCで世界銀行と米州開発銀行において、国際開発金融とサステナビリティ分野で約20年の経験を持ち、財務経営戦略、財務リスク管理、金融商品開発を担当。世界銀行が初めて発行したグリーンボンドや気候変動向け金融商品開発にも携わる。世界銀行ではダイバーシティ・ボード委員を経験。

対外・執筆活動

一橋大学国際公共政策大学院講師。東京大学社会構想マネジメントを先導するグローバルリーダー養成プログラムの産官学アフィリエイト委員会委員。
「TCFD提言を踏まえた気候関連情報開示と不確実性時代の経営戦略」CSR白書2020、東京財団政策研究所
「社会に求められるCSR活動の進化－企業価値の創造に向けて」CSR白書2019、東京財団政策研究所
気候変動やESGに関し、金融庁主催セミナーや日本取引所グループセミナー等で登壇多数

資格

米国CFA協会認定証券アナリスト資格。ハーバード大学ケネディースクール公共政策大学院修士。一橋大学大学院 国際関係学修士。



SUMITOMO MITSUI
TRUST BANK

サステナビリティ・リンク・デリバティブにおける SER活用事例のご紹介

2021年10月21日
三井住友信託銀行
法人企画部 ESGソリューション企画推進部長
松本千賀子

三井住友信託銀行のエンゲージメント型ビジネスモデル

- 法人顧客の企業価値創造をビジネスモデルの中核に
- 顧客課題に対しトータルにエンゲージメントする ↔ プロダクトアウト営業

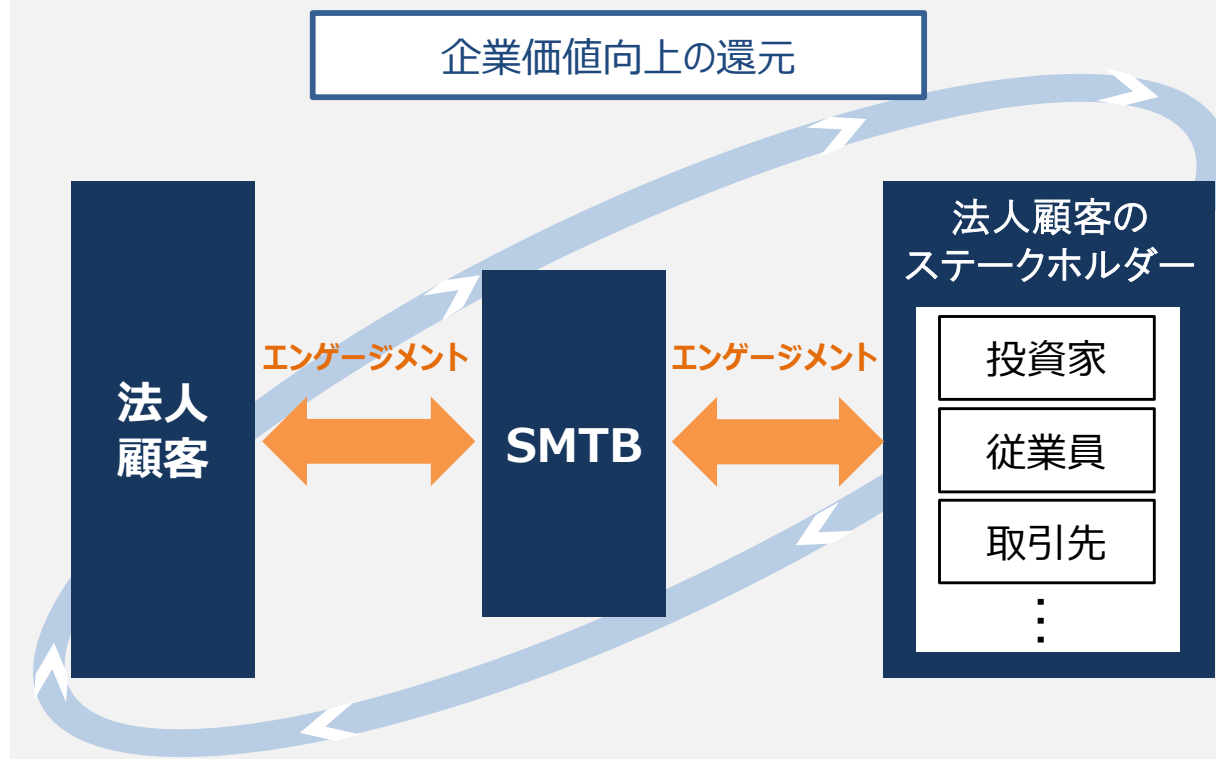
三井住友トラスト・グループ Purpose

信託の力で、新たな価値を創造し、お客様や社会の豊かな未来を花開かせる

中期経営計画 (2020～2022年度)

「社会的価値創出と経済的価値創出の両立」を経営の根幹とし、サステナブルな社会の発展と当グループの持続的・安定的な成長に向けた基盤を確かなものとする3年間

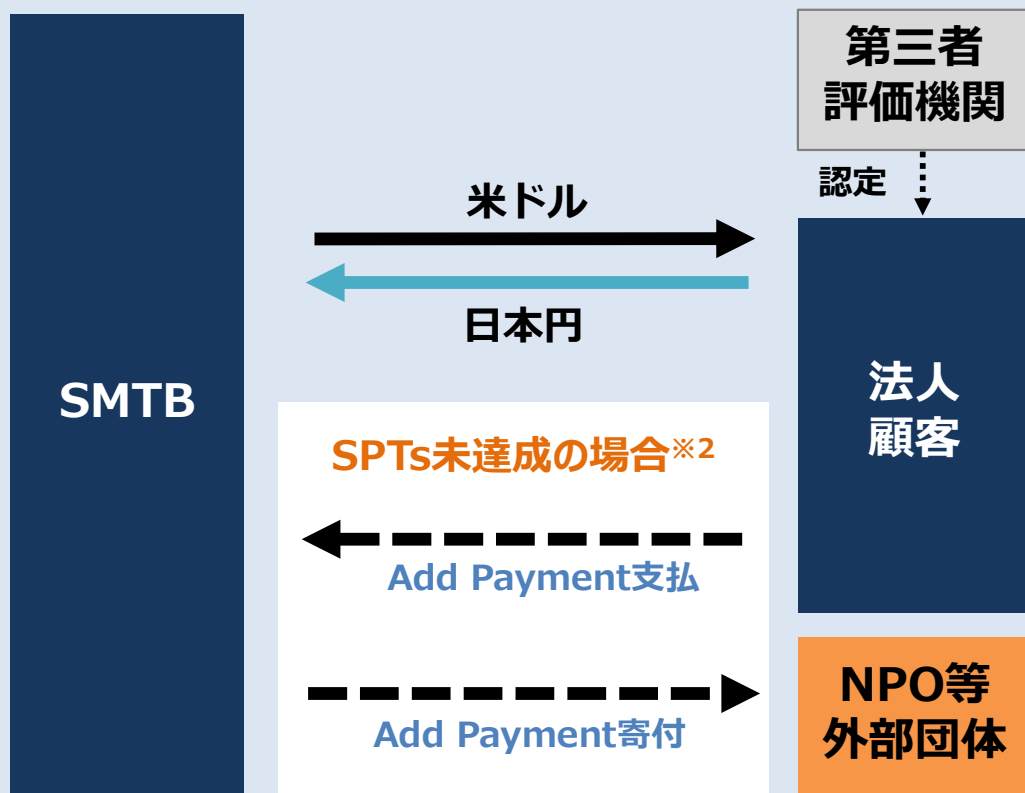
ESG・エンゲージメント型 トータルソリューションモデル



為替予約型 サステナビリティ・リンク・デリバティブとSERの活用

- 中長期の輸出入取引にかかる為替リスクヘッジに、SPTs※¹達成状況に連動する付帯条件を付与
- 株式会社アシックス様の事例では、SPTsにSERにおけるリーダーボード選出（CDP2023）を設定
- SPTs達成時はキャッシュフローの変動は無し。未達成時はNPO等の外部団体へ寄付

スキーム概要（イメージ図）



キャッシュフロー（例）

- 取引：顧客のUSD買/JPY売のフラット為替予約
- 金額：USD 1,000,000/月
- 期間：2021/10/29～2023/9/29（毎月末決済、計24回）

SPTs達成状況の判定（SMTB）

SPTs達成の場合

決済レート
110.00円

SPTs未達成の場合

決済レート
110.00円
+
寄付支払
●●万円

※1：「SPTs」はSustainability Performance Targets の略

※2：株式会社アシックス様の事例では、SPTsとして「CDP2023でのSER最高評価であるリーダーボード選出」を設定

SER活用の意義とメリット

- 世界的に展開される「サプライチェーン全体での脱炭素化取組」を自社で促進するきっかけに
- 投資家・消費者など幅広いステークホルダーに、包括的な脱炭素化の取り組みを訴求

サプライチェーン全体を対象とする脱炭素化取り組みの動向

- サプライチェーン全体でのESG取り組みは、世界的な潮流となりつつある
- Appleは「事業全体・製造サプライチェーン・製品ライフサイクルのすべてを通じて、2030年までにネットゼロを目指す（2021/7/21、プレスリリース）」と宣言。また、マイクロソフトは「2030年までにサプライチェーンを含めたCO2排出量を半分以下に削減（2021/1/21、プレスリリース）」と宣言している
- Appleやマイクロソフトのサプライチェーン上にある日本企業も、取引先からの要請によりCO2削減に取り組む例が急増中
- トヨタ自動車は「部品メーカーに対し、2021年のCO2排出量を前年比3%減を要請（2021/6/2、日本経済新聞）」など、自動車業界の動きも強まっている
- 今後、他産業においてもサプライチェーン全体での脱炭素化の取り組み強化が予測される

サステナビリティ・リンク・デリバティブの取組メリット

【Point①】 資金調達を伴わないサステナブル金融商品

- 資金需要が無い場合にも、サステナブル金融商品のメリットを享受
- 為替予約型、金利スワップ型・通貨スワップ型など多様なデリバティブ取引で活用可能

【Point②】 SER活用のメリット

- 目標値としてSER（サプライヤーエンゲージメント評価）を採用、最高評価を得る等の高い基準を設けることで、サプライチェーンにおける排出量に関する取り組みの加速へ繋げる

【Point③】 SPTs未達成時は寄付支払いで社会へ還元

- 目標達成に至らない場合には、社会環境保全プロジェクトなどを手掛けるNGO・NPOへの寄付を通じて、社会へ還元
- 目標未達の場合でも、社会にポジティブインパクトを創出

- 本資料にシミュレーションが含まれる場合、前提として記載している想定条件に基づくシミュレーションであり、実際の状況とは異なる場合がございますので、予めご了承下さい。
- 本資料は、その確実性・完全性に関して保証するものではありません。貴社の弁護士、会計士、税理士、または格付機関等と、事前に十分にご相談頂くようお願い申し上げます。
- 本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社若しくは執筆者の判断であり、今後、予告無しに変更される事があります。弊社は本書のアップデートを行う事をお約束致しません。
- 本資料に記載された情報は機密事項であり、その権利は弊社に帰属します。かかる情報は貴社の為あるいは貴社の弁護士、税理士又は公認会計士等の専門家への相談の為にのみ作成されており、貴社は弊社の同意無く複製や第三者への開示を行う事は禁止されます。
- 本資料は弊社の財産であり、要求があった時には弊社に返還され、貴社が作成した写しは破棄されるものとします。
- 貴社及び弊社のいずれも上記に反する表明や誓約に依拠する事は出来ません。
- 本資料に基づく弊社からの提案につきましては、貴社自らその採否をご判断下さい。

作成日：2021年10月19日

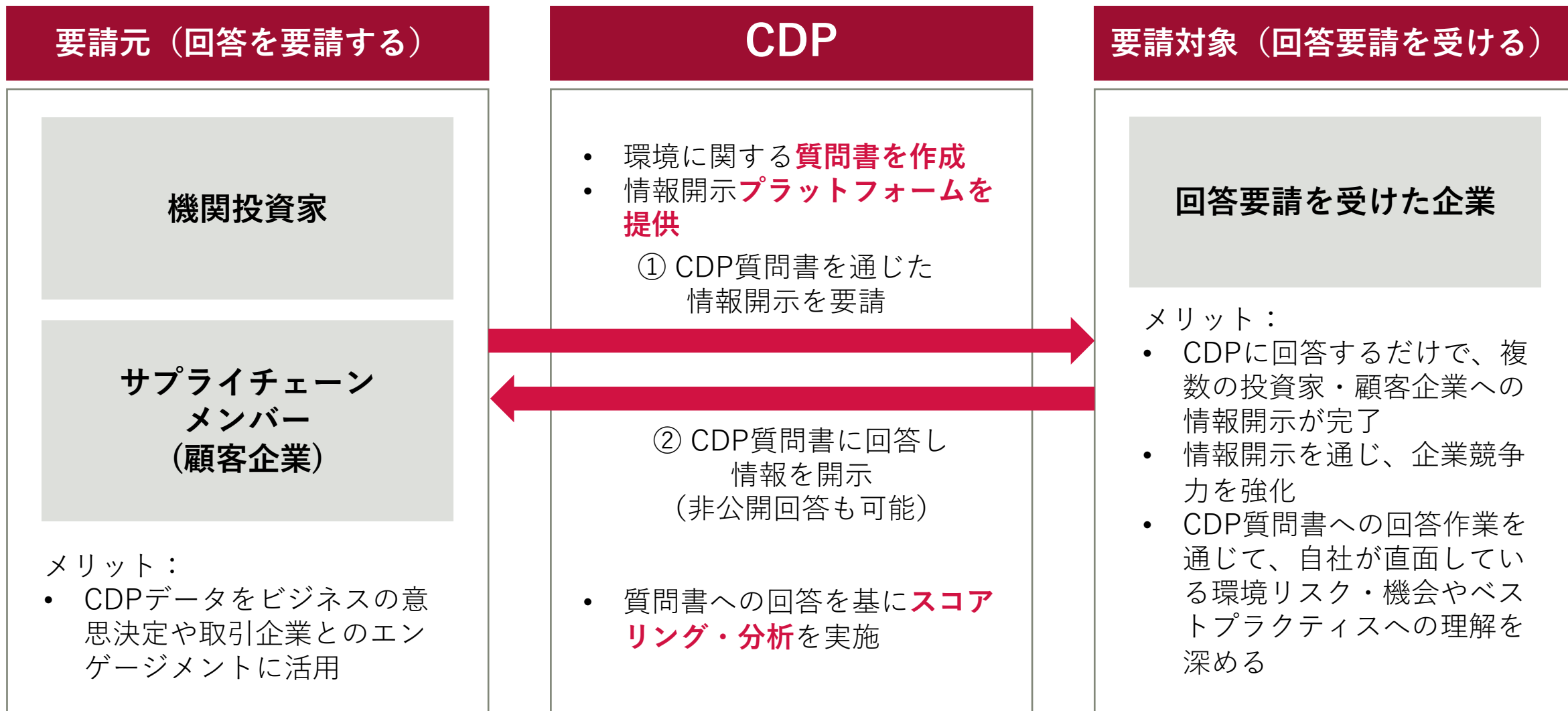
管理番号：563-21-26

プログラム

- ▼ オープニング：CDP 松川恵美
- ▼ CDP SERの概要：CDP 原田卓哉
- ▼ サステナビリティ・リンク・デリバティブにおけるSER活用事例のご紹介
三井住友信託銀行 ESGソリューション企画推進部長 松本千賀子様
- ▼ **CDPサービスのご紹介：CDP 松川、原田**
CDP サプライチェーン・プログラム
CDP RS及び認定パートナー
- ▼ 質疑応答
- ▼ 閉会

CDP サプライチェーン・プログラム

CDPの情報開示の仕組み



CDP署名投資家



2021年には署名投資家数は**590**を超え、投資運用総額**110兆米ドル超**

日本の署名投資家（18機関）

MS&ADインシュアランスグループホールディングス

日本政策投資銀行

SOMPOホールディングス

大和証券グループ本社

東京海上アセットマネジメント

東京海上日動火災保険

日興アセットマネジメント

ニッセイアセットマネジメント

農林中央金庫

野村ホールディングス

富国生命投資顧問

みずほフィナンシャルグループ

三井住友フィナンシャルグループ

三井住友トラストアセットマネジメント

三菱UFJ信託銀行

三菱UFJフィナンシャル・グループ

りそなアセットマネジメント

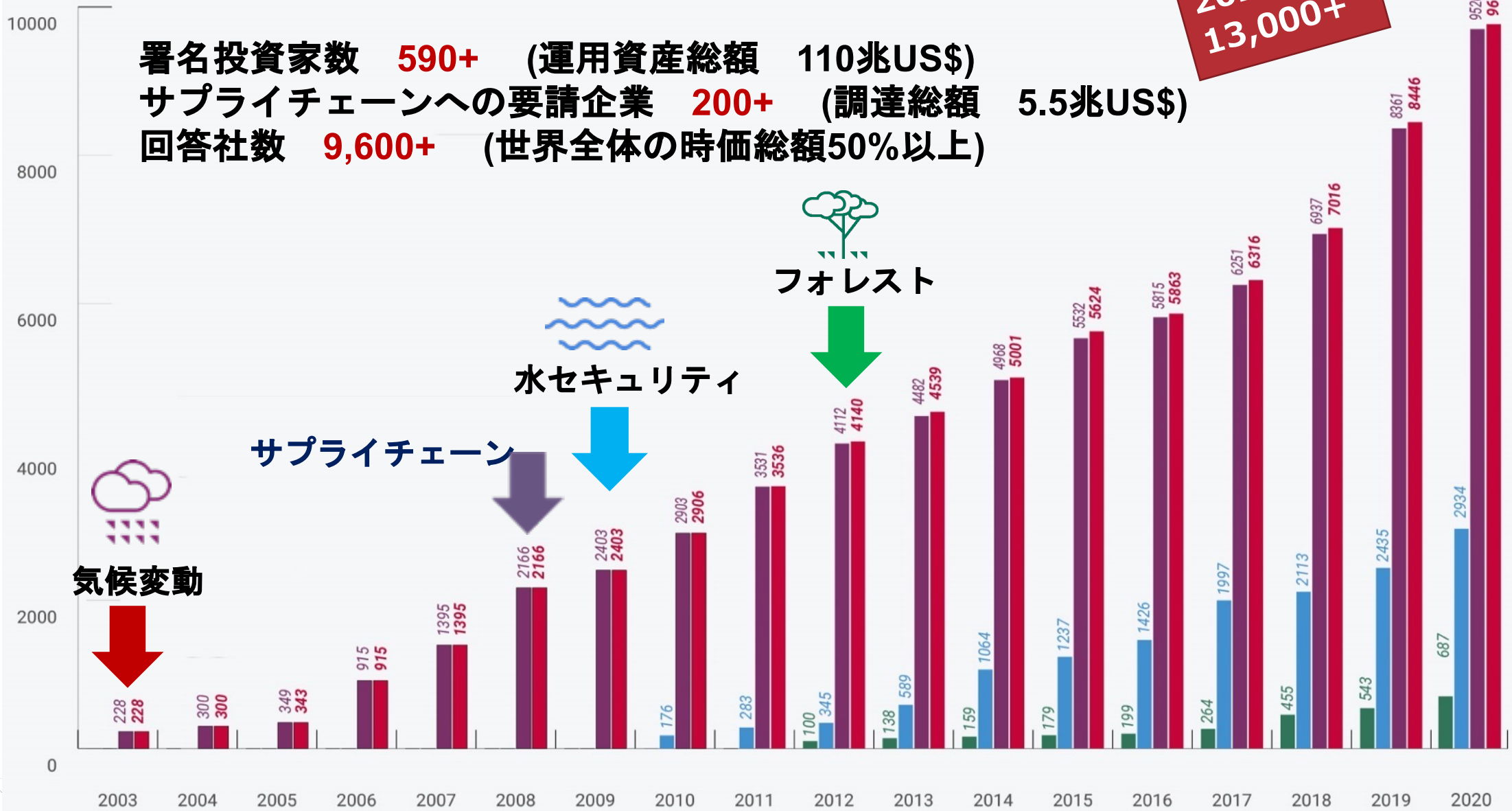
住友生命

CDP質問書への回答社数推移

2021年
13,000+

CDP
INSIGHT ACTION

署名投資家数 **590+** (運用資産総額 110兆US\$)
 サプライチェーンへの要請企業 **200+** (調達総額 5.5兆US\$)
 回答社数 **9,600+** (世界全体の時価総額50%以上)



回答企業総数

気候変動回答企業数

水セキュリティ回答企業数

フォレスト回答企業数

CDPサプライチェーン・プログラムの仕組み



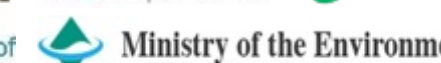
- ▼ 自社のサプライヤーリストをCDPに提出（スタンダードレベル：最大500社）
- ▼ CDPは、全サプライチェーンメンバーから提出されたサプライヤーリストを統合し、対象企業に回答要請を送付
- ▼ サプライヤーからの情報開示（回答）を受けスコアリング
- ▼ メンバー企業には収集したサプライチェーンの情報・データを分析して提供
- ▼ サプライヤーにはスコア等のフィードバックを提供



CDPサプライチェーンメンバー（2021年）200社以上



DISCLOSURE INSIGHT ACTION



2021年CDPサプライチェーンメンバー：JAPAN



Eat Well, Live Well.



AJINOMOTO.

HONDA

FUJITSU

KaO

Enriching lives, in harmony with nature.

NISSAN
MOTOR CORPORATION



TOYOTA

ひとの
ときを、
想う。 **JT**

Orchestrating a brighter

NEC

SEKISUI

YOKOHAMA

NTT Data

NRI



環境省

Ministry of the Environment

Government of Japan

サプライチェーンプログラムで提供される分析ツール/ 報告書



- ▼ 専用のオンライン・ダッシュボードによるリアルタイムの進捗管理
- ▼ さまざまな種類のWebinarによるサプライヤーのキャパシティビルディング促進
- ▼ メンバー限定イベントでのメンバー間の交流と有益な情報のシェア

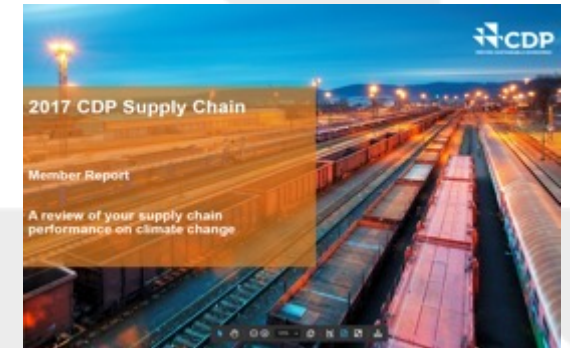
Snapshot & Full Data Extract

Service Provider Name	Integrates climate change into business strategy	States GHG accounting method	Reports GHGs	Active emissions reduction targets	Reports emissions reductions	Engages own suppliers	Manages emissions	Collaborates on initiatives	2013 disclosure score	2014 disclosure score	2013 performance band	2014 performance band
Supplier 1	Yes	Yes	502	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	84%	80%	B	C
Supplier 2	Yes	Yes	54982	No	Yes	No	Unanswered	Yes	17%	80%	Not Eligible	B
Supplier 3	Yes	Yes	24187	Yes	Yes	No	No	Yes	87%	80%	C	C
Supplier 4	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	85	No Response	E	No Response
Supplier 5	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response
Supplier 6	No	Yes	148834	No	No	Yes	No	Unanswered	34%	43%	D	D
Supplier 7	No	No	Unanswered	No	No	No	No	Unanswered	43%	43%	Not Eligible	Not Eligible
Supplier 8	No	No	Unanswered	No	No	No	Unanswered	Unanswered	12%	10%	Not Eligible	Not Eligible
Supplier 9	Yes	Yes	34013	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	93%	90%	A	A
Supplier 10	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response	No Response
Supplier 11	Yes	Yes	30538	Yes	Yes	Yes	Yes	Unanswered	87%	94%	B	A

グラフィック・アナリティクス



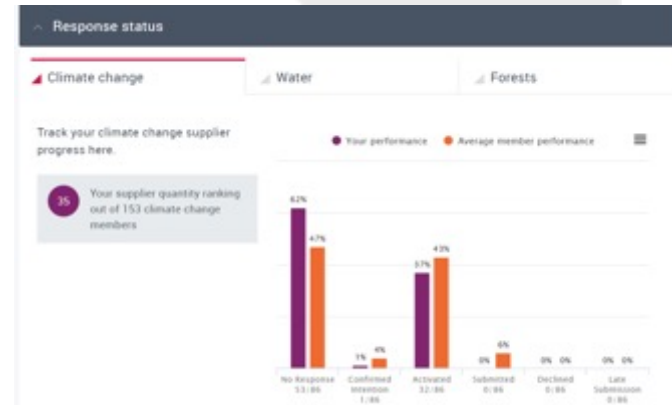
カスタム・レポート



Scope 3 レポート

Member	Supplier	Region	GHG emissions	Scope 3	Supplier	Region	GHG emissions	Scope 3	Supplier	Region	GHG emissions	Scope 3
Denso	Supplier 1	Japan	1	USA	Contact: Private	Chemicals Purchased goods at 2014-12	2014	233.12	1437.1	0	0	0
Denso	Supplier 2	Japan	2	China	Contact: Private	Chemicals Purchased goods at 2014-12	2014	1580.80	22417.0	4028.8	14379.1	0
Denso	Supplier 3	Japan	3	France	Contact: Private	Others Purchased goods at 2014-12	2014	204	4052	4810	0	0
Denso	Supplier 4	Japan	4	France	Contact: Private	Chemicals Purchased goods at 2014-12	2014	6.4	0.4	7	0	0
Denso	Supplier 5	Japan	5	South Africa	Contact: Private	Chemicals Purchased goods at 2014-12	2014	0	0	0	0	0
Denso	Supplier 6	Japan	6	Australia	Contact: Public	Air Freight Transportation	2014-06	0	0	0	0	0
Denso	Supplier 7	Japan	7	Germany	Contact: Public	Chemicals Purchased goods at 2014-12	2014	140	301	890	1540	0
Denso	Supplier 8	Japan	8	Japan	Contact: Public	Chemicals Purchased goods at 2014-12	2014	4	444	4	444	0
Denso	Supplier 9	Japan	9	Indonesia	Contact: Private	Chemicals Purchased goods at 2014-12	2014	103000	71500	104700	0	0
Denso	Supplier 10	Japan	10	Hong Kong	Contact: Public	Consumables Purchased goods at 2014-01-01	2014	0	0	0	0	0
Denso	Supplier 11	Japan	11	Indonesia	Contact: Private	Chemicals Purchased goods at 2014-12	2014	88000	70000	144000	0	0
Denso	Supplier 12	Japan	12	Brazil	Contact: Public	Air Freight Transportation	2014-12	188	740	15440	18270	0
Denso	Supplier 13	Japan	13	South Africa	Contact: Private	Consumables Purchased goods at 2014-04	2014	10	10	10	10	0
Denso	Supplier 14	Japan	14	Sweden	Contact: Public	Forests Purchased goods at 2014-04	2014	149	1388.44	1027.02	7679.2	0
Denso	Supplier 15	Japan	15	United Kingdom	Contact: Private	Chemicals Purchased goods at 2014-12	2014	14800	14670	38200	0	0
Denso	Supplier 16	Japan	16	Australia	Contact: Private	Chemicals Purchased goods at 2014-12	2014	1200	89170	7800	0	0
Denso	Supplier 17	Japan	17	Denmark	Contact: Private	Trading Capital goods	2014-12	0	0	0	0	0
Denso	Supplier 18	Japan	18	Sweden	Contact: Public	Trading Capital goods	2014-12	0	0	0	0	0
Denso	Supplier 19	Japan	19	Turkey	Contact: Private	Air Freight Transportation	2014-06	0	0	0	0	0
Denso	Supplier 20	Japan	20	Australia	Contact: Public	Consumables Purchased goods at 2014-12	2014	300	300	0	0	0

サプライヤー回答状況チェックリスト



サプライチェーンレポート

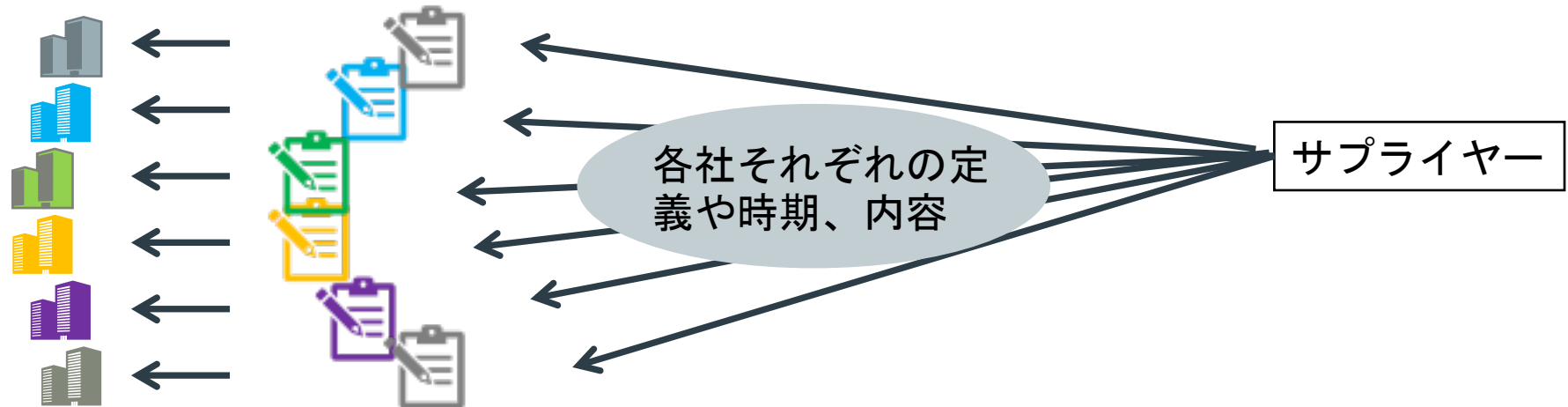


サプライチェーンプログラムのメリット

大事な取引先への負担を心配する声

▼複数の取引先への対応が「CDPへの回答」で完結します

サプライヤー側にとっては、複数の取引先からそれぞれ異なる質問書・アンケートを受け取るよりも、CDPを介した統一質問書に回答する方が、費やす時間が大幅に削減できます



サプライヤーが受けるメリット

▼ サプライヤーが、御社と共通の定義で、環境の課題を理解する

グローバルで何が求められているのか、**質問書から学ぶ**ことができます

▼ サプライヤーの向上努力を評価し、関係をより強力なものに

標準化された定量データやスコアを毎年追っていくことによって、サプライヤーの取り組みの進捗を評価できます。さらに**課題や、今後協働すべき項目**を共に認識することができます

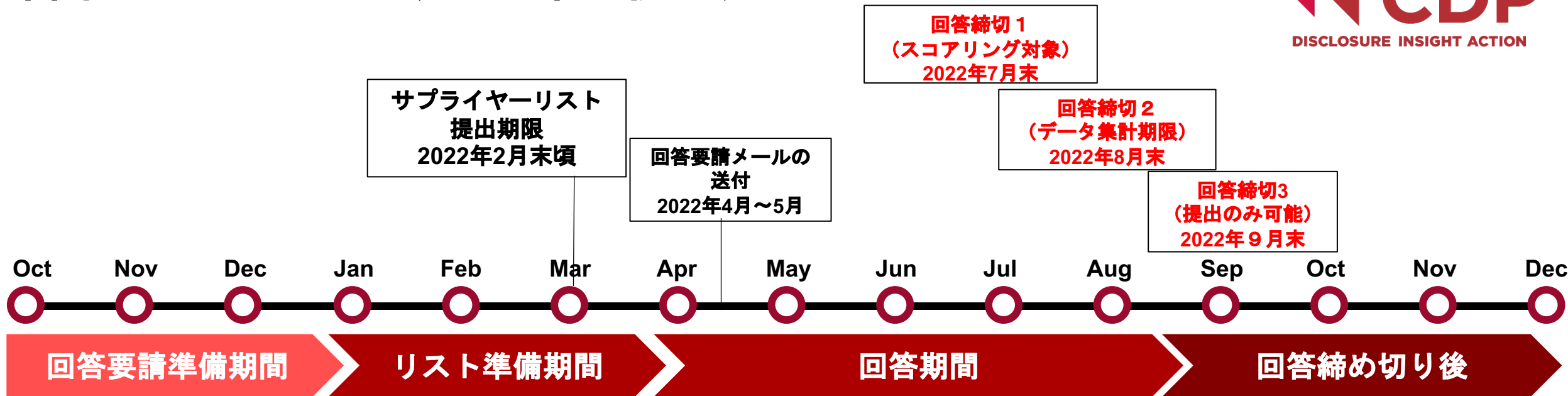
▼ 他のリーダー企業の事例を学ぶ

「公開」することを選択している企業の過去の回答を参照することで、これまで試行されてきた**ベストプラクティスを学ぶ**ことができます

▼ 気候変動関連リスクや機会に対する認識を持ち、戦略や削減目標、進捗を管理

質問書には**TCFDやSBT、SDGs**などが参照されており、これらのグローバルなイニシアチブの最新の動きと整合していきます

年間スケジュール（2021年の例示）



- ▶ サプライヤーに、「CDPへの回答」を要請することを説明する（エンゲージメントの開始）
- ▶ サプライヤーの社名、担当者名、メールアドレスを確認し、CDPに個人情報提出する許可を得る
- ▶ 社内で目標や戦略を設定する
- ▶ CDPからサプライヤーに提供される、ガイダンスや教育用のウェブコンテンツなどを案内する

- ▶ CDPのORS（回答システム）を通じた回答を促す活動
- ▶ サプライヤー向けの御社ウェビナー開催する。（CDPによる講演も提供できます）
- ▶ 専用ダッシュボードで、回答進捗をモニタリングし、未着手のサプライヤーと対話する

- ▶ 回答の集計データが順次完成。ダッシュボードからダウンロードする。
- ▶ サプライヤーへフィードバック（例：評価や要望）する。
- ▶ サプライヤーから協働できることなど要望を聞く
- ▶ 継続的な努力への理解を得る

CDP アカウントマネジャー/専門アナリストのサポート

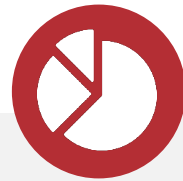
CDP レポーターサービス

レポーターサービス

開示からリーダーシップを示すための活動まで、個別企業に応じたオーダーメイドのサービスを提供いたします。



開示支援



データや分析
ツール



ネットワーキン
グ、イベント

Disclosure. Insight. Action.

開示 分析 行動

開示支援

CDPのアカウントマネージャーが、CDP質問書・ガイダンス・スコアリングの理解をサポートし、御社の回答が投資家にとってより有益になるように支援いたします。

スコアフィードバック(コール)



- 2021年の回答についてのフィードバックを提供します。特に時間をかける必要のある改善点などを中心にお伝えします。(アクション等)

ギャップ分析(ワード資料&コール)

W2.3
Please state how frequently you undertake water risk assessments, what geographical scale and how far into the future are risks considered?

Frequency	Geographic scale	How far into the future are risks considered?
Annually	Facility	>6 years

MB **Miranda Burnham**
Long Term Recommendations
CDP incentivizes companies to assess risk at the river basin level since this means that the local, contextual issues (such as other water users within the water basin) are considered which is critical to fully understanding potential risk to the company. This approach suggests that the company is going beyond the company fence line rather than considering just water use within its own operations.

- 2022年質問書やスコアリング方法の変更を考慮しながら、改善を要するギャップ、及び改善するためのアドバイスを全回答に渡って詳細にお伝えします。

最終レビュー(ワード資料&コール)

(C2.2b) Provide further details on your organization's process(es) for identifying and assessing climate-related risks.

- Description of a process for identifying and assessing climate-related risks
- Definition of substantive financial impact when identifying and assessing climate-related risks
- Description of process(es) is consistent with 2.2 and 2.2a.

Ivor Kadragic
Whilst you do mention economic financial impact, could you elaborate more on what constitutes a "substantive" financial impact for Eni or one of Eni's divisions?
Example: We consider "substantive" risks that have the potential to affect more than 5% of quarterly EBIT

(C2.2c) Which of the following risk types are considered in your organization's climate-related risk assessments?

- "Relevant, always included" – company-specific example of a risk type and how it is included in the climate-related risk assessment
- "Relevant, sometimes included" – company-specific example of a risk type and how it is included in the climate-related risk assessment
- "Not relevant, included" – company-specific example of a risk type and how it is included in the climate-related risk assessment
- "Not relevant, explanation provided" – company-specific example of a risk type and how it is included in the climate-related risk assessment

Calculations	Result
C4.1a - Abs target y-o-y reduction	Not ambitious enough
C4.1b - Int target y-o-y reduction	Ambitious enough
C4.1a - Abs % complete vs. % time	Ambitious enough
C4.1b - Int % complete vs. % time	Ambitious enough
C4.3a/b - ERA totals	Consistent
C7.1a - Scope 1 breakdown - GHG	Consistent

Ivor Kadragic
You can mention examples you provide already in 2.3a here to ensure the company specificity criteria mentioned below. Please keep in mind that we also consider consistency between this question and 2.3a.

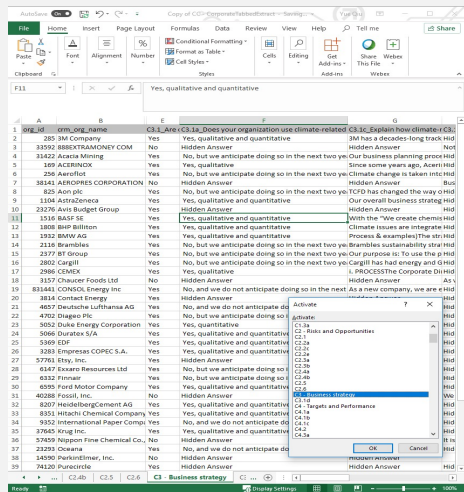
- 2022年の回答提出前に回答をレビューし、御社の開示の質の向上を支援します。

データや分析ツール



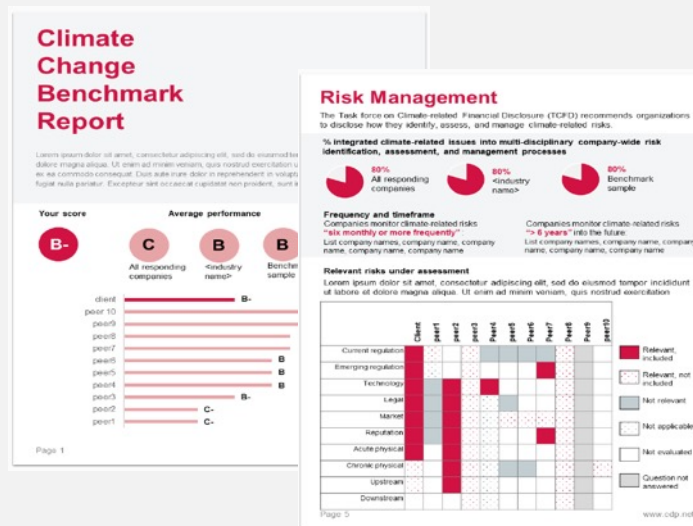
CDPへの他社回答へのアクセスや分析ツールによって、御社の回答や取り組みの向上を支援します

セクター別データ抽出 (エクセルファイル)



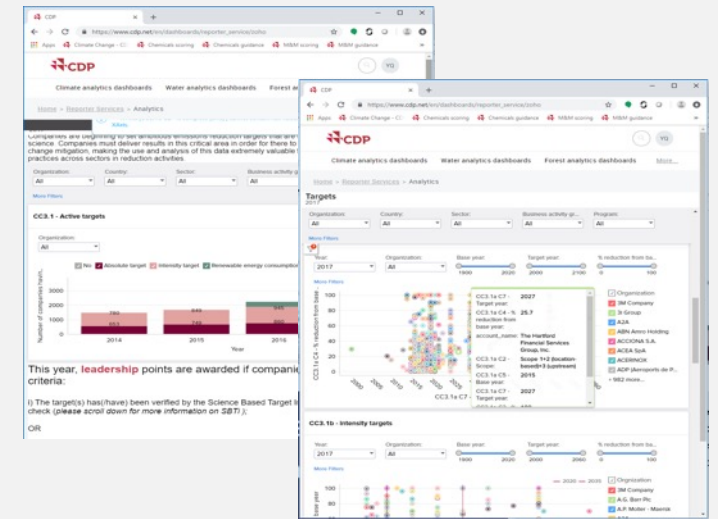
▼ ベストプラクティス回答やすべての設問について御社の所属するセクターの回答をご提供可能です。

御社指定企業についてのベンチマークレポート(PDF)



▼ 同業他社等と比較することで、御社の強み・改善点を理解し、次にとるべき方策を考えましょう。

分析ツール(Analytics) (オンラインレポート)



▼ セクターでのリスク・機会が何であり、それをどのように管理するのかについて検討の助けとなります。

メンバー向けイベント

持続可能性に向けた取り組みに真剣真剣に取り組む回答企業や個別課題の専門家によるネットワークに加わってみませんか。



ジャパクラブ (通常有償を無料招待)

持続可能性についてのトップ企業、意欲の高い企業による年4回の最先端を議論するクラブ。海外から温ゲストと直接対話をしたり、他社の取り組み、世界の潮流をいち早く知り、御社の取組を知らせる機会となります。



CDPニュースレターのご紹介



- ▼ CDPニュースレターでは、毎月、最新のレポートやイベント等の情報をお知らせしております。
- ▼ ご希望の方はこちらからご登録ください ([リンク](#))
- ▼ 迷惑メールフォルダーに送られてしまう場合がございますので、ご注意ください。
- ▼ お問い合わせは、press.japan@cdp.net までご連絡ください。

パートナーのご紹介

スコアリングパートナー

スコアリングの実務を知るCDP回答支援のエキスパート



気候変動



水セキュリティ



フォレスト



▼ 詳細やご紹介の依頼は、japan@cdp.net (日本語)までご連絡ください。

データパートナー（ゴールド）



Quick

▼ 詳細やご紹介の依頼は、japan@cdp.net (日本語)までご連絡ください。

CDP認定再エネプロバイダー



▼ 詳細やご紹介の依頼は、japan@cdp.net (日本語)までご連絡ください。

CDP認定コンサルティングプロバイダー



- ▼ スコープ3算定支援
- ▼ 製品・サービスの排出量算定
- ▼ カーボンオフセット・再エネ証書
- ▼ CDP、SBT、TCFD対応支援

▼ 詳細やご紹介の依頼は、japan@cdp.net (日本語)までご連絡ください。

プログラム

- ▼ オープニング：CDP 松川恵美
- ▼ CDP SERの概要：CDP 原田卓哉
- ▼ サステナビリティ・リンク・デリバティブにおけるSER活用事例のご紹介
三井住友信託銀行 ESGソリューション企画推進部長 松本千賀子様
- ▼ CDPサービスのご紹介：CDP 松川、原田
CDP サプライチェーン・プログラム
CDP RS及び認定パートナー
- ▼ 質疑応答
- ▼ 閉会

プログラム

- ▼ オープニング：CDP 松川恵美
- ▼ CDP SERの概要：CDP 原田卓哉
- ▼ サステナビリティ・リンク・デリバティブにおけるSER活用事例のご紹介
三井住友信託銀行 ESGソリューション企画推進部長 松本千賀子様
- ▼ CDPサービスのご紹介：CDP 松川、原田
CDP サプライチェーン・プログラム
CDP RS及び認定パートナー
- ▼ 質疑応答
- ▼ 閉会



CDPジャパン事務局

Address: 東京都千代田区大手町2-2-1新大手町ビル3階



Tel: +81 (0)3 6225 2232



www.cdp.net/ja/japan (日本語サイト)



Contact email address:
japan@cdp.net